

84
新書
(第8号)

冬越益回

西成区統の茶屋 2-5-23

632-4273

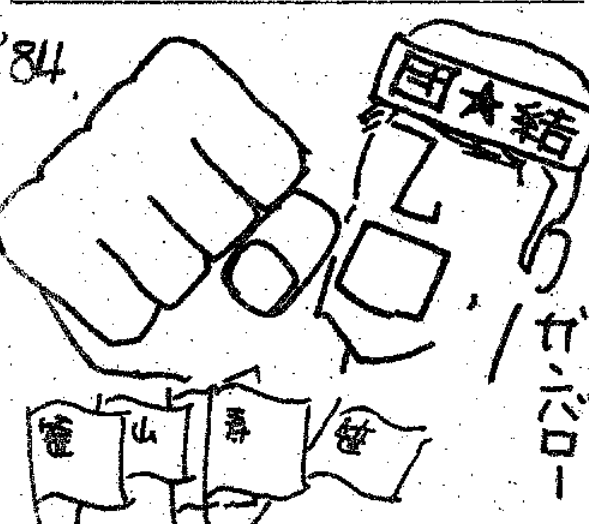
えら

11

戦艦の音は増々高くなり
反動の嵐はふき巻ける84年
の幕明けだ。世界的な至者
危機の梁まりは確実な政治
危機―革命へと突き進んで
いる。中東、中南米、アジ
アでの反米、民族解放闘争
の高まりは、だまされて殺ら
れるな、斗って死ぬな、と
いう杖を振り出し
ている。オノやナタ
ヤカマを武器に斗う
人民は米帝の最新兵
器と斗い勝つてくる。

我々には、中曾根の登場
以降、石炭と石油の取引
が、戦争準備向け諸攻撃
に出ている。石炭反動
中曾根は、公共事業を止め
福祉を切りぎき、戦争屋
レーカー、金半蔵、三橋、

☆ 年頭 パール 反戦・反失業反 差別平等に 起して



体化し、海外派兵をたくら
んでいる。そして、労組
命を右に振り回し、全市民
権に代表される、御用組合
―産業報国会を根拠、戦争
へ向け、総動員体制を敷
んとしている。

りから露れ場日産は中曾
根の影響をモロに受け、公

共事業への仕事と福祉の生
活をメタメタにこめ、バ
ツサリと切り捨てられよう
としている。釜では12月
けでも25名の仲間が、資本
―殺人行政の手で、のたれ
死という形を殺された。お
年は、春先の積雪での少
年らによる日産殺傷事件を
皮切りに、大阪
南署によるアオ
カー者に対する
検挙採取、早稲
チツエリ等にかつらる保
険会社対応は、我々日産
下層に於ける切り捨て、殺
しの表われとしてある。

72年の釜焚き闘争は、現在
に至る闘いの中、今日
と日産―下層労働者の闘い
は、百年にわたる闘争はな

いだならこそ、初めは各
々の右翼暴徒との闘いに
対し、4名タイホ、12名起
訴という大弾圧をなけてき
たのだ。仲間たち、有翼
中曾根打倒に向け、全ゆる
立場を乗り越え、連帯し、
力を日産全協に集中しよう。
全国労組連合会に結集する
組織労働者と日産―下層未
組織労働者の結合を斗いと
ろう。日産の差別―排外主
義攻撃を打ち砕く戦線を築
け。釜焚き、争議団の旗の
下に団結し、戦争と反動の
84年体制を粉々に砕くため
金ヶ崎を一大拠点としてい
こうではないか。84年政
治闘争を向えよう。露れ場日
産の戦列を切り出そう。

田嶋、中曾根、金半蔵、三橋、

対大阪市民生局向争

昨日も、要入院と医療センターで診察された仲間を中心に、市更相において、大阪市民生局の福祉切り捨てに対する闘争がたたかかれた。
大阪市民生局は昨日に引き継

ぎ、警察の力を借りて逃げまくりをはかったが、仲間が支援の人々のおびり強い陣力によって、そして、大阪市民生局労組の中からの共闘もあって、最後までその場を留まっていた仲間を、臨時宿泊所に押し込めることができた。

三日間の陣力は決して衰りなものではなかったが、向争を見たり、聞いた仲間、参加した仲間から、カンパや声援が寄せられ、釜の仲間の連帯心の強さを示した。

指紋と顔写真を強制的にとられて放り込まれたもの。
三日目要入院のサ
市更相が三ヶ日トンスラを決めたので、生活相談は四日まで休みます。一時から身体具合の悪い人の医療相談のみを行ないます。

連載 7 越冬向争と脳卒中

寄せ場労働者の「行路病死」の原因には、極度の衰弱や心臓発作とともに、脳卒中もある。脳卒中には、脳出血、脳血栓などがよくみられる。とくに、冬の「行路病死」の原因には、寒さによる高血圧の悪化から、脳出血をおこすことがよくある。

凍えのけることが必要だ。脳出血になる、半身の麻痺や意識がなくなるのでアオカンの区別をつけにくいので、互に声をかけあって、「行路病死」から身を守るよう、脳卒中をふせ

でフニキが出なかつたが、野営する仲間約三百人が、野営地で年越さばならぬうどんを食べて年を越した。
京都でも指紋強要
オ五号の京都でも、の一部分に誤りがあった。指紋強制は、昨年六月に京都でもおこなわれていた、という話であった。

明日・午前十時より
三島公園でもちうま
今日は、ソルトホール
80分間センター用

出血をおこすことがよくある。脳出血は、半分ちかくは死亡する可能性があり、はやく治療

ぐには、高血圧、心臓病、糖尿病の治療とともに、酒をのんだままアオカンをこなしことだ。
(医療従事者の会)

京都駅の待合室から警官隊によってバスまで連れていかれ

ソルトホール報告	
○センター	366名
○週四	136名
合計	502名
去年センター週四	430名
昨年週四	170名増

えつら

第4回 越冬 望

西成区 茶屋 2-5-23

電話 632-4273

'84 1/2

第9号

団結もちつき大会

（会・午前10時・三角公園）

力をこめてつき上げ、腹に蓄え春期闘争に備えよう

仲間達 今日、午前10時

三角公園に集まる。

みんなで力をあわせ、モチをつき上げ、みんなでおきて、よろこびを共にしよう。もちつきも、一種の闘争

である。

モチ米をぬし、ウスに入れてつく、つく人に合わせモチをひくり返す。つきあがったモチを小さくわけ、そして、食べる。

これを百人、二百人の仲間が集まって、何の故障もなくやりきる。これは団結

力が強ければ、なしえないことである。団結力をため、春期闘争に備えよう。

40才以上の労働者で、高血圧があったり、動脈硬化がひどくなると狭心症発作をおこす。

狭心症とは、心臓の筋肉に栄養を補給する冠状動脈

がほそくなり、一時的に血液が止まり、心筋に血が

よわなくなると胸痛発作をおこす。

8 胸痛と胸の

圧迫感をおこす

狭心症

おこす。ひどくなると、心筋を栄養する冠状動脈がつまり、心臓の筋肉の一部が死んでしまふと、急性心筋

心筋硬塞になると、胸が乱れたり（不整脈）、急性心臓せんそくになり、突然死

することがある。釜の労働者の「行路病死」の直接の原因の一つであるだろう。

このことを考えると、病気の予防、治療をひけるためには、健康の生活を守る助けとして、当然の権利として、厚生局や市更相に要求せねばならない。

（医療従事者の会）



パトロール班より

1月1日 センター
 参加者数 416名
 昨年 320名
 参加者合計 506名
 昨13回 398名
 昨12回 252名

東京富士銀行の質の保証

女にゆたかな生活を送るためには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。

「生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。」

「生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。」

住吉神社で 3日 あす ソフトボール大会

住吉神社で、3日 あす ソフトボール大会を開催します。大会は、午前8時から集合し、お楽しみ会を行います。1984年を斗おう!

『三つ編み』の質の保証

「生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。」

「生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。」

「生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。」

「生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。生活の質を高めるには、まず、生活の質を高める必要がある。」

3日 あす
ソフトボール大会
⑧に夕・前8時集合
お楽しみ会を行います
1984年を斗おう!

佳吉神社で カンパ活動

毎年、住吉神社で越冬のキャンプをおこなっていた仲間。今年、三時と五時の間、金の仲間たちを念におよそ19名が佳吉神社近くの公園でカンパ活動をおこなった。警察の介入もあって、充分な情報活動ができて、夜としては約三万円にとどめた。しかし、オトソウ会の方々の選んだ活動は、その功

えっとう

ソフトボール大会朝八時医療センター集合

チームブレイで勝利を握ろう

昨日、三島公園でおこなわれた、因結もちつき大会には五百名をこえる仲間が参加し、元気な仲間、ちよことお酒が入りすぎているあぶなかしかった仲間、わしはもう三年もつきに来て

るんせで、と話していた仲間、こまかく多くの仲間が百名をこえるモク米をつきあげ、腹におさめた。釜の労働者は華なる群集ではなく、連帯感に富み労働者内部の規律を保つて

行動する、社会的存在であることを誇示しえただろうと考える。今日、また、労働者の組織的行動力をたかめ、連帯を強めるためソフトボール大会がおこなわれる。明日からはセンターも南く、仕事の出発合いは、ふたを開けてみなければ判らないうが、身体ならしの意味

でも、こぞって、ソフトボール大会に参加しよう。青カン、行路病死攻撃は全寄せ場共通の課題。寿の仲間からの報告によれば連日五〇名以上の仲間がパトロールをおこなわれ、名近くの仲間が青カンを強制されていることを確認している。また炊き出したは、三〇日、四五〇名、三一日、五百名、二日、一日、五九〇名、一月二日、六百名、と多数の仲間が列をなしている。

不規則な生活やアルコールの飲みすぎのために、胃腸障害になったり、胃カインヨウヤ十二指腸カインヨウになる。

結核の咯血ではないこと、血の色が褐色なのでわかる。また、吐血のときは、静脈痛や胃十二指腸の

もやめて、消化のよいものをたべるとよいにする。釜の病気は、仕事のきびくさとアルコールに關係して

山谷でも玉姫公園において連日五百名をこえる仲間が青カンを強いられている。全寄せ場労働者共通の課題として、福祉切り捨て、軍事拡大路線と申すので、

腹痛・吐血について

また、肝硬変のために、食道に静脈瘤ができて、吐血の原因になる。吐血がみられたときは、

穿孔の場合、ショックになるので、医者にみてもらい。腹痛、吐きがあるときは、アルコールを止め、タバコ

がそのまま、生活と生存権を守る闘いだ。一人一人が奮闘の病気も、実は社会的なものなのだ。

（医療従事者の会）

秘中の秘に海岸を引くマの目撃

全警を驚かすひびく口撃


「マの目撃」は、五輪開催地である、神戸の警視庁の捜査官の、驚くべき口撃に、全警を驚かすひびく口撃。マの目撃は、神戸の警視庁の捜査官の、驚くべき口撃に、全警を驚かすひびく口撃。

神戸の警視庁の捜査官の、驚くべき口撃に、全警を驚かすひびく口撃。マの目撃は、神戸の警視庁の捜査官の、驚くべき口撃に、全警を驚かすひびく口撃。

神戸の警視庁の捜査官の、驚くべき口撃に、全警を驚かすひびく口撃。マの目撃は、神戸の警視庁の捜査官の、驚くべき口撃に、全警を驚かすひびく口撃。

パピル報告

本埠	昨年	今年
セター	284	460
週四合計	385	585
	229	



1月4日 明 御用始めにつま 行政闘争才二弾 府市に押しかかる

神戸の警視庁の捜査官の、驚くべき口撃に、全警を驚かすひびく口撃。マの目撃は、神戸の警視庁の捜査官の、驚くべき口撃に、全警を驚かすひびく口撃。

えつら

大阪府・市の釜ヶ崎差別行政糾弾行動

一人は万人のために 万人は一人のために

仲間達
大阪府・大阪市へでかけよう。行政闘争へ参加しよう。
大阪府は、釜に週期的に襲いかかるマアレ地獄のこころをよく知っている。にも

かわらざ、特別就労対策事業をおこなわず、高齢者、障害者に対しても仕事、生活の保障を与えようことになり。それどころか、高齢者とは何オオからで、仕事に付きにくい事実が本当にあ

るのか、なごカマトトぶりをは、きずる始末だ。大阪府は、物の福祉から心の福祉、などとタワゴトを言い、臨泊の縮少を強行し、五百名以上の仲間を連日、青カンを強いて、野

仕事中のケガは、すべて労災だ。仕事中に器物がおちてきたり、転落したりして、手足のケガや頭部外傷のときは、医者に見せることを要求しよう。

10ヶケと 連載 労災

痛みでなくても、骨折があること、だんだん出血が多くなり、がまんできなくなる。また、頭部外傷では、ケガとして

ある。また、ケガを労災で認めさせるには、その場で仲間や監督に知らせて、事故の状態などを確認させておかなければならない。

は軽くても、救時間後に片麻痺や意識障害害があらわれない

労災もみ消しは、すぐ釜日労・争議団に連絡する

重傷死に追いやって。仲間達も再度要請する。

大阪府・大阪市へでかけよう。行政闘争に参加しよう。大阪府・大阪市は、釜ヶ崎の労働者をくうたらで、どうしようもないこととらえている。そこで、そのことを理由にサボタージュを合理化している。労事件を思い出し、青カンを強いられていた仲間達が少年達によって、法なりもの、邪魔な存在として殺傷された。関西でも同様のことがおきている。行政のやり方も少年達となんらかわることがない。

朝八時 センター未合

優勝はタコチーム

ソフトボール大会報告

昨日、約七十名の仲間がソフトボール大会に参加し、五チームにわかれ、二の試合をおこなった。

優勝はタコチームで四試合全勝、最下位はイカチームで四試合全敗、カメ・ウサギ・白の三チームはすべて二勝二敗の成績

昨日、釜井芳、争議団の事務

所へ、一年前までは釜井にいて、今日、久し振りに釜井にきたとい

う人から電話があった。それは、日刊えつりところ。を讀んだけど、どうして、酒飲んだり、ギャンブルで金を使いはしたたものめんどろを見るのか、という内容のも

**アオカンする仲間を
連帯感こめて
直視せよ!!**

ないが、自分なりに、酒・ギャンブルを節約して頑張っているという思いが強くと、にもかかわ

であった。もっとも点差の開いたのはイカ対ウサギでの対九、一点差の熱戦は三試合あった。

朝九時半から、カンパの中華メンをヤキソバに調理したものをオニギリ、スシなど、昼食をはさんで午後三時まで、寒風の中、試合を楽しんだ。モクツキ大会とソフトボール

のであった。

電話の人がどういふ経緯で釜井に来て出ていったのか、今どう

いう生活をしながら、今日釜井にきたのか、まったく判ら

大会で示した団結力と組織的行動力を、更に今の対行政抗議行動で発揮しよう。

医療・生活相談朝八時?

大阪市民生局の行革、福祉切捨てによって、今年三月、自強館での政治受け付がなく、連日、五百名をこえる仲間が、青カン強いられしている。今日か

らぎ、満されぬ思いもまた強い

のではなにかと鬼。一度、五百名近くの仲間が、わずかなフロンを待つて並び、それを頼りに青カンする現場を

みてもらいたいと思。きつとこの事態が個人個人の責めにきされるものではなく、も

つと大きな社会的な問題であることに、自分の釜井の体験から、

らはまた、市更相の窓口がせまいながらも開くので、病気の仲間、仕事に着けなくて生活に困っている仲間、窓口をこいあけたい。受け付けは八時、九時、医療センター軒下で。

6日映画学習会

風、一時からチャップリンの独裁者・権威の大地。一映画の大地。一映画の夜、学習会、春期座をにらんで、要求項目を検討。



パトロール班より 1月3日 黄カン者数

センター軒下	476名	昨年	254名
＊ 副都心合計	570名	昨年	225名
＊ 副都心合計	346名	昨年	225名

仲間から一人の死者も出さな

仲団

才4回釜越冬宴

西成区萩の茶屋 2-5-23

釜白粥等設園 旨 632- 付 4273

1983

1月5日

才12号

行政撃は戦争体制作りだ

反戦・反行政・反失業・反差別争に起る

右翼中曾根行政内閣の戦争準備と、
行政による日雇下層労働者殺しと対決しよう

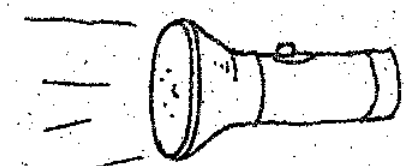
仲団どう！

大阪市や府の釜下層日雇労働者に対する方針は、日こいならは物(金)の福祉ではなく、心の福祉であると言いつけている。これは、高層成長期や、巨大公共事業に動員され、最もココクな仕事をした我々の日雇者に対し、(1) 竹けない(マヌ)した(者)には死を、(2) 役人(や)ホリコムにヤカラわらない者は、收容所(や)ういには入れやめ、(3) どこかのたれ死のうと、何人死のうと役所は知らん。——まさに日雇殺しの下手人として行政、ホリなあることをよく表わした言葉だ。つまり、あいら日雇者に対する、もう何の対策もやらないと公言してきたのだ。この人殺し宣言を行ったのは大阪市民生局の川上という役人だ。昨年12月だけで30名の仲間が、そして年間300名以上の仲間が行政により、餓死、凍死、させられている。それだけではない。戦前、国や行政が日こいのなよった...

ハトローレ 班報

ア才上者

南	32名
北	60名
セウ前	521名



速報！！

宮島の斗う仲間名が
不没去罪なるデキ上げ
でキのうはク、らける！！
くめしくは次口うで

を全面に出したとたん、戦争へと総動員されたのだ。今、右翼中曾根がでてきて「行政」福祉切り捨て、準備拡張を大声でさげんをいっているのは偶然ではない。殺られていった教知れない仲間(や)を今生きていられるわいら日雇者(や)晴らしをやろうではないか、このことを真摯に考えずばやく行動せよ。才4回越冬釜(や)接ぎ、反戦、反行政、反失業、反差別の斗いに起ろうとしよう。

また新しい朝が訪れました。
 昨年5月23日、東京高等裁判所から赤堀さんの
 のもとに「差し戻し決定書」の通知が届き
 赤堀さんに陽光がさし込みました。
 赤堀さんが耐えぬいた風雪30年に、現在
 雪どけが始まろうとしています。
 その雪どけに加速度が加わるよう私
 (たち)は今年も生きてゆきたいと思
 います。
 また「精神を病んでいる」という一点の
 ために言葉を失う程の屈辱を加え
 られ差別されている「精神病」の仲間
 のために「痛みわけ」の斗いを行なつてゆきたい
 と考えています。
 本年もどうか宜しくお願い申し上げます。

1984年新春

〒457 名古屋市南区呼続町7-76 健幸荘A301

大野 萌 子

TEL. (052) 821-1313

1984 主権の仲間なる 釜ヶ崎の仲間へ

闘争

釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる

釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる

闘春

昨年は、我が支部の三役解雇撤回斗争も高裁判決
 完全勝利、分田組合員解雇撤回斗争についても勝利
 展望のうちに結審しました。
 今年も着実に梅井一族をおいつめ、全員の原因復帰を
 勝ちとるためがんばります。よろしく お願いいたします。

1984.1.1

総評全国金属労組連合会 板井鉄工支部



釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる
 釜ヶ崎の仲間へ
 主権の仲間なる

えつら

今日市民館へ集ろう(風二時から映画独裁者) 飯場を中心に春期闘争への道を共に探ろう

今日、風から夜にかけて、炊き出し公園前の市民館において、映画集会(キヤプアリンの独裁者・三里塚の抗争の大地)、学習会(こ水までの春期闘争をふりかえり、今年の春期闘争への道を探る)がおこなわれる。

映画は午後二時から、学習会は夜の六時半から九時まで。(こ水がフトン敷きは九時過ぎからになる) 昨年三月、仕事が多く、我々にとって有利な時期にセンターにおいて、七千円以下の現金、ケタ才子単価

一掃のぬりが繰りひろげられたことを、多くの仲間が記憶にとどめていいることと、思ひ、本年の仕事の出具合、見通しは、まだ確としてはい

つけにくい、一月四日に七〇名、五日に四一六名の求人が福祉センターで確認されている。どのようにようのか、体験と知恵を出し合おう。

笹島の越冬闘争に弾圧

臨泊切捨てで紛糾したあげ

一月四日、笹島分代表、炊き出しの会メンバーなど三名が、名古屋未役所西庁舎の保護課を占拠したとして、不退去罪で中署に逮捕された。名古屋の笹島においても

釜ヶ崎と同様に行政の越冬対策として港区の船見寮に臨時宿泊所が設けられてい

臨泊の受け付けは一月二十九日から一月三日までおこなわれ、越冬実のぬりによって定員枠をこえる二四四名が入寮したが、三日受付け終了時に、まだ一五名の入室希望者があり、市は切り捨てようとした。それに対し、越冬実は、ぬばり強く入室を要求し、バリケードを築くなどして闘ったが、機動隊により排除された。

翌日も、入室希望者を中心に市へ行き、交渉を続けていたが、一方的に打ち切られた。三名が逮捕されたものである。笹島では、連日一五〇名もの仲間が着カンを強いられている。福祉切捨糾弾の

野営地に雪が...

昨日、朝に雪が残っていたのを見た仲間が多しこと思ひ。そのおかげで野営地の半分近くのプロトンがぬれたりしめつたりした。そのプロトンを取りかえる

精神分裂病とは、おおまかに

は、主として青年期に発病し、種々の精神症状が出現するが、しばしば慢性の経過をとり、その一部は人格の特有な欠陥状態

あるいは荒唐状態をきたす疾患であると考えられている。その原因はまだはっきりせず、本態についても不明な点

連載11

精神分裂病

種多様

がきわめて多い。発症頻度としては約20%と推定されている。病前性格として、非社交性・控えめ・小心・内気・従順・正直

すべもなく、そのまま、昨夜から今朝にかけても、仲間達が使った。そして、夜、またもや雪がチラホラ...
明け方の気温は、一日の度、二日の度、三日の度、四日39度、五日は度で、今朝は10度前後と

などの側面をいわれている。

遺伝に関しては多くの研究がなされているが、はっきりせず、遺伝以外の他の要因が関与して

いると思われる。

精神分裂病の精神症状はきわめて多

であり、経過によって差異があり、個人差も著しい。一般的に

は慢性に発病し、ときには急性幻覚妄想状態にて発病し、生活態度の変化せ不可解な行動で気付

なっている。この寒さの中、徹夜で外で警備にあたる仲間、支障の人々(女性もいる)、青カンを強いられる仲間達...
これは寿、山谷、笠島でも見られる光景である。福祉切捨て、軍事拡大の中曾根政権打倒の

かれる。初期に目立つ症状は、

幻覚・妄想・接触性や疎通性の障害の体験による行動異常であるが、慢性期に移行するに従

い無関心や自発性減退の度合いが強くなる。ただし、以上のよ

うな症状の経過はあらゆる段階で停止しうるものであり、ほと

んど正常に復期した寛解状態、種々の程度の欠陥状態、再燃

回復の周期的経過をたどるものなどさまざまである。

(医療従事者の会)

パトロール班より



1月5日青カン書数センター
360名

山谷 玉姫公園



184名

笠島 オケラ公園



周辺舎合計
471名

笠島 下



*13回239名 *12回172名

えっとう

学習会に百五十名を超える仲間結集

熱気あふれる討論をワッシヨイデモで締め

昨日、夜六時半から、市民館において、春期国争をにらんでの学習・討論集会が開かれた。

昨日、夜六時半から、市民館において、春期国争をにらんでの学習・討論集会が開かれた。一三〇〜三〇〇あった座席はすべてうめつくされ、通路としてあけておかれた空

間に座り込み、なお、廊下にあふれるという盛況ぶりであった。冒頭、成田、三里塚空港反対闘争を由る仲間から報告と挨拶がなされ、今年も勝利号で現地闘争に参加することが拍手で確認された。今年の仕事の出発合（

仲間からは、違法人夫出し業者を交渉相手とする、こ

とに對する質問、疑問などや、飯場が手帳を預るのはトシコ防止の手段ではないか、やめさせてくれ、という要望、組合で就労あっせんをしたらどうか、という提案などがなされた。それらの意見を踏まえ、春にかけて討論を深めていくことを確認し、野営地までワッシヨイデモをおこなって誓いを申した。

けいれん発作の原因には

てんかんとともに、頭部外傷や脳卒中の後遺症がある。また、アルコールで誘発されるてんかん発作もある。

連載 けいれん発作

たりして二五分

かん発作もある。

けいれん発作は、はじめて

脚指を出したり、急に全

身を強直させたりしておこ

る。そして、口からアワき

出したり、眼球をつりあげ

くらんで、けいれんはおそ

まる。

このとき、舌をかんだり、

頭を危険なところで打った

りになりよじする。

登々崎では、頭部外傷の後遺症で、脳出血のために発作がおきた労働者がいた。

発作が持続して、おさまら

ないこともあるので、救急

車で病院につれていく必要

映画会も大盛況

風おこなわれた映画集會にも百二十名近くの仲間が参加し、ファミズムとの闘争や三里塚の斗りについて感動と共に学んだ。

行政抗議行動報告

報告がたいへん遅くなりま
たが、一月四日、大阪府、市の
御用始めの日に、約百名の仲間
が勝利号に乗って出かけ、対行
政抗議行動をおこないました。
府、市共に、機動隊の大型バ
ス三、四台が待ちうけるなか、

仲間達

山谷における権力と一体とな
った右翼暴力団、西戸組との共
旗か、日の丸か、の両方は、我
々日雇全協をはじ

めとした、全国の
仲間と共に、そこ

て、各寄せ場の越冬闘争と結合
し、勝利的に闘いぬかれています。
そして、11・3、11・4にお
ける不当逮捕及び起訴攻撃をう

力限りの声を出し合ひ、シ
アレヒコロールを行ない、デモ
を買徹しました。

そして、岸知事あての抗議文
を広聴課の参事官に、大島市長
あての抗議文を民生局保護課の
係長代行にそれぞれ手渡しまし
た。

大阪府には、労働行政の無策

けている数名の仲間は、警察
東京拘置所において、獄外にお
ける諸闘争と固く連帯し、獄中
闘争として闘いぬかれています。

獄中の仲間と

ともに闘おう

れた仲間たちならよくわかるよ
うに、獄中におけるケタオチ番
守どもは、やりたり放題のこと
をやっけてきている。

によって、まじまじと失業の失業
リアオカン者が生みだされ、行路
病死し者を生み出す源となつて
いることを抗議し、大阪市には
福祉を切捨て、抗議の声を強
の力を使って封じ込められているこ
とに對し抗議をおこなった。

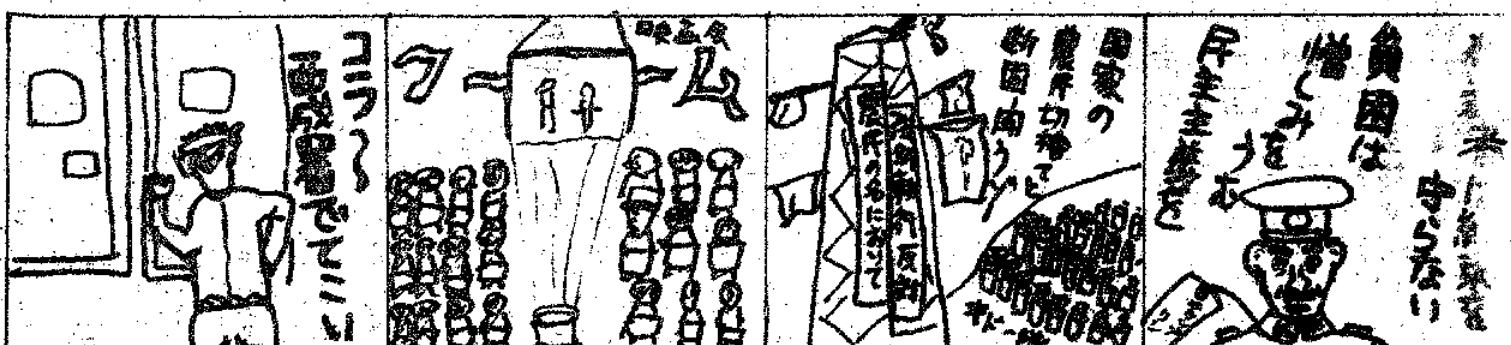
今越冬は各寄せ場福祉切捨ての
嵐にさらされている。更に、連
帯と共闘を強めよう。

逮捕者全員を、不当な長期接
見禁止処分にし、当然の権利で
ある、自由な面会・文通・差入
れ等を妨害してきている。

これらの攻撃は、監獄法の改
悪の足がかりであり、先取り突
撃態化にほかならない。

そして、このことは獄中の仲
間だけの問題でなく、すべての
仲間の問題である。あとスロに
わけて明らかになったり、(ゴブ)

パトロール班より



1月6日 青カン者数 センター 287名
周辺各合計 384名 *130 *120 172名

えつら

年明けそうそうケチついた... 一五日契約が実働二日でパァー!

昨日、越冬実の事務所でもある釜白労働争議団の事務所へ、二人の仲間が、今、飯場から帰ってきまされた。とたずねてきた。

へえ、飯場で正月を過ごしたのかな、それがどうしてこの時期に帰ってきたのかな、と不思議に思っていると、仕事がないから帰ってくれと言われて帰ってきたという事だった。

センターの手配師の紹介で、一月四日に、新幹線の仕事で八千円、メシ代一三〇〇円、一五日契約という事で、釜白の飯場に行き、

五日は働いたが、六日は休まされ、七日の朝に、あてにしていた仕事が無くなったので帰ってくれ、というわけだという。

メシ代は三日分とられ、交通費を支給されず、二千

労働相談の決め手は情報量

同日に、富山県の飯場に飯ワク大工として働きのいき、五八日分のうち四〇日分の精算はすんでいるが、残りの一八日分がまだ取れないでいる。労働福祉センターに一二月の九日から相

円たらずを渡されたたけなので、鉄砲で帰ってきたそう

釜白労働争議団としては、最低でも交通費、休業補償を確保することを確認し、闘争に入ることを決定した。

談に行っているが、相手は送る送るといっばかりで、実際には送ってこないの困っている、という相談もあった。

労働福祉センターの労働相談係に問いあわせると、

三千があげないので、現地の基準監督署に書類を送ることを考えてという返事だったが、その時、こちらが元請の名前や仕事の内容を伝えると、そんなこと言っ

てましたか、と驚いて、本人に聞くと、迷惑をかけたは、と思っ、元請関係などは覚えていたが、センターの職員には言わなかつたという。

仲間達、センターにしろ組合にしろ、労働相談に行くときは、覚えてる限りのことはすべて話そう。そのことが問題の解決を早くする。その為、飯場の住所や電話番号、元請関係、元請の電話番号、現場名などは必ず書きとめておこう。

今日、日よりの日



今日は日よりの日、役所関係は

みな休みなので、医療相談も休

みになります。月よりの日から

医療センター軒下で、午前八時

から九時までの間の一時間、受

け付けます。

病気で働くことができない仲

間は、どこどこ相談に来てくだ

さい。

市更相は、肝臓が悪い人間な

んか釜にいっぱいいる、あんた

を入れたら、みんな入れなあか

んようになるやないか、なごこ

いって、突口をせばめていきます

身体が悪くても、無理がきく

あいたは働け、どうにも働けな

って、こつこく粘る奴だけは

しょうがないからめんどうみた

ろか、というのが市更相の考え

方です。釜の労働者は、ここに
ん追いつめないで治療に専念し
ない、というのが表だっての言
ひ分です。

それによって、何人の仲間が
野垂れ死に追いやられたことで
しようか。

病気の仲間達、素面で、市更
相の福祉切捨、日雇救したた
ちかい、元気な身体をとり戻し
ましょう。

日雇全協・元80年版

労働者手帳を利用しよう

全国日雇労働組合協議会(釜)

崎日雇労働組合、争議団、山

谷争議団、寿日雇労働者組合、

特選日雇労働組の四団体で結成

略称日雇全協)が、今年一年間

を通じて使える、労働者手帳

をこころらえた。

明日から仕事へでかける仲間
も多くなること思いが、釜日
労働事務所に置いてあるので是非
立ち寄って、利用しよう(無料
だが、余裕のある仲間は百円の
カンパを)。

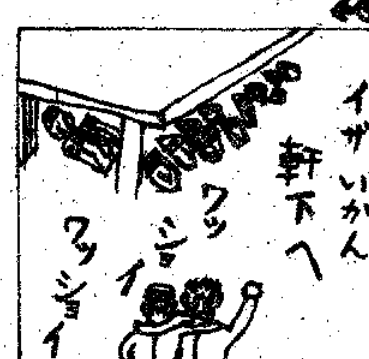
手帳には、カレンダーに、
貸金日額、残業、元請現場、前
借、ビール、酒、その他の欄を
付けた、冬毎の出面表や、会

社、飯場などの住所、電話番号
を書きこめる住所録がある。
労働相談に必要なばかりでな

く、自分の生活を自分でわか
り把握するためにも、こつかり
記入しておこう。

日雇全協各支部事務所の略図
労働手帳、労働条件の最低限の
法律上の定めなどが、すべて振

りがな付きて説明されてる。
冬台一冊、労働者手帳を。



パトロール班より

1月7日 青カン者数	周辺舎合計	★13回	★12回
センター			
265名	359名	221名	183名

えつら

888と最後に残るもの

越冬野営地をめぐる、今後の...

888、この書くところか
チンジャラと出てきたそのた
が、パチンコの話ではなく
大阪市民生局が釜の越冬対
策で吸収したと伝えられ
る数である。

当初千四百人用意してあ
るという説明が、八百五
十人になり、実際に落ちつ
いたところが八百八十八人
である。
南港のフレハアがカラガ

ラであるにもかかわらず、
連日、六百名近くの仲間が
青カンを強いられたことは
何度も伝えたところである。
そして、マフレの支給が
始まり、仕事が少ないなが
らも出はじめること、めに見
えて青カンの仲間が減って
いく。
行政の怠慢により、我々

の上により一層、苦難が押
し付けられていることは、
大いに問題とし、今後も
追及、闘っていかねばなら
ないが、今回は、警備に熱
心に参加してくれている
釜の仲間の声を...
、フトン敷きは一七日ま
でで終わることになってい
るが、最後まで残る仲間が
心配だ。また、前までは、
半分ぐらには飯場まで知
った額だったが、二二二二
三日は人数も減ったが、毎
日、毎日、酒でシビれてく
る同じ額が目につくやうに
なってきた。同じ労働者仲
間として、支援の人に気の
毒な気もしている。
二二二、三日、野営地で
は、何とか仕事に行くやう

獄中の仲間と(2)

とせに三におう

山崎のフレハアに仲間二
人の送還禁止等の弾圧
は、東京にまで行く。全
国のマタ種、
形を交えて、しつ
て、
仲間二名に送られている。
釜の仲間の田に七、大坂
ウラマオ子西野のついでに
方公女へ行くという思い。

として、現在、今以上に獄中
支配を強化されんとしている。
向業一活な、それだけ、
監獄の中で、今以上に監視を
強化し、管理を厳しくする
せ、サシクセをわけは、
時に、おのみの、おの、

不満や弊害が、不可を、
は、釜手前や向業等の
を、
わかる人、
い、
死、
これらの口撃は、
ま、
クラ、
その、

は、
何、

生活班から



今年、新しい試みとして設けられた生活班は、内取の獲得に失敗、共同作業場の開設は越冬以後にもちこられることになっ

た。一つには場所の問題もあり、ドヤを借りて、という状態では四人の病弱、高齢な仲間について一時保護し、体力の一定の回復をまわって、受入れ先をさがすだけ、で半一柄になった、というこ

の、理解ある支え、社会との隙をさでさるだけ減らさずにセッていくことなどが大事です。また、発病後は、できるだけ早く医療を介入させることが、

また、このよきな原因により悪化し、いかなる経過をたどつてきたのかを、知ることに始まり、患者さん自身が、自分の病気を理解し、病識を持つてもらうための、精神療法を含めた治療が必要

13 精神分裂病

患者被害者の会 事だと思われ

ともある。今後は、越冬医療班が一年間通しての医療をみずえで常設されるようになったように、生活もこれにゆげることなく年間常設して頑張りたいと思

りません。「障害者は何をするかかわらない」と考えている人は、その人を知らないからであって、付き合つていけば、彼が何を悩んでいるか、彼が何を基づくか、丁解

まこめとして、精神障害者への差別と偏見が、人々の無知によることに起因していること、われわれは、我々治療者として、正しい情報を提供していかなければな

同時に、家族またはそれに相当する、親しい関係にある人達

「障害者は何をするかかわらない」と考えている人は、その人を知らないからであって、付き合つていけば、彼が何を悩んでいるか、彼が何を基づくか、丁解

に回復して、生きていきます。遺位するといつこと、結婚などを問題にしますが、この遺位の問題については、はっきり

せ、発病時は、他の要因が関係して

野営地ゼロをめざして

パトロール班より

★センター 220名
昨年 220名

★用皿金合計 316名

★13回 278名
★12回 184名

青カンの事態を個人々の責任に押しかぶせるのではなく、社会的なことからして責任を追求していかなければならないが、そのためにも、各自それぞれが自分の肉体条件などを充分に把握し、まず、個人の戦線を張つて、それを基盤にして共同の、みんなの肉けが形成されなければならぬ。

84号
*17号

14回 釜越冬室
西成区 茶屋 2-5-23
釜白争討団 632-4273

えっとう

怒りを込めて反撃を

84年の暮明けは、おびただしい仲間の血が流され、始まった。月間30名もの仲間が冬地獄の中、命を奪われた。大阪市の越冬対策は昨日9日で打ち切られ、今も300名こえる仲間がマオカン（野宿）を強いられている。

大阪市厚生局は、行き倒れ「行路病死」といり名で公然と人殺しをさせてのけている。福祉切り捨て、準備拡大、行革の目玉として登場した中曾根の政策をモロに受けている。

全国寄せ場で50名もの逮捕者を出しながら越冬は向かわれている。ポリ公の全協つぶし、越冬つぶしは、日雇の団結力に恐れをなした姿に他ならない。わごらの肉には、敵い権力の最もいやがることをヤルことだ。ヤツらをシロシロ責めつけ世の中をひっくり返していこう。死んでいった仲間の

アルコール症の禁断症状として、一般的に見られるもので、振戦せん妄があります。これは飲酒停止後、四肢、重症では全身の振戦と共に、頻脈から過度発汗、熱発、口渴、食欲不振などの自律神経症状

14 アルコール症

これら2つの症状のピークは

医療従事者の会
七時間から二十四時間の間で
その後には次第に軽減してい
くが、ときにはケイレン発

があらわれ、気分は不安定、抑うつ的で不安感におそわ
れる。

作をきたすことがある。
また、幻覚、主として幻
視があらわれる。ネズミ、
アリ、クモなどの小動物が
床や壁一面にむらがつて見
えたりする。重篤な場合に
は、いちごのこい意識障害
運動性興奮を示し、高熱を
ともない死にいたる。

為にも、今、生きている仲間の為にも、更なる団結を

1月9日/140-140
青か報 報告

周辺舎合計	293名	*13回	275名	*12回	211名	センター	224名	昨年	210名
-------	------	------	------	------	------	------	------	----	------

笹島の仲間

決死の抗議ハレスト

一月四日、名古屋市役所西庁舎の保護課において、臨泊への入寮人員をめぐっての交渉中、不当にも中署に不退去罪で指名逮捕された仲間三名のうち一名が生命をかけた抗議行動を続

けている。

臨泊の人員を任く制限し、青年一野垂れ死に追いやる福祉切り捨て、軍事拡大の中層被路続進の不当さを糾弾し、青年を強いられる仲間すべての

入寮を要求している途中で、警署により拉置された仲間は、福祉切り捨て、逮捕に対し、警察のオリの中においても断固抗議の意志を表明している。

とりわけ、一名の仲間はハレストをもちて抗議を示しており、今、生命の危険を判断する基準である血糖値五〇ミリを下げ、血糖値四五ミリを下げている

ため、その生命が危ぶまれている。

そのような状態にある仲間を、名古屋地検の浅野某なる検事は、一度裁判官に よつて拘留を却下されたにもかかわらず、無理強いの拘留を求め、いたずらに拘う仲間を死に追いやることとしている。

仲間達へ

名古屋地検に抗議の電話を集中しよう。浅野某なる検事を電話口で呼び出し、仲間を早く釈放するよう要求しよう。不当な拘留を糾弾しよう。

電話番は、〇五二一九

五一一四八一番がある。福祉切り捨て、不当逮捕、拘留、断固糾弾。

獄中の仲間と

とせいでいっしょにおう

獄中の色々の強圧は、獄中のみで成り立ってこいものではない。それどころか、獄外の色々の差別や切りこぎによって監視が成立する。獄外の無関心な、獄中の強圧を

わりの日曜や「降参者」被害者に対する、社会的な偏見や「法的見地」をもちこ「やくに立」てて、社会なるものとして、この隔離を強化し、少のことで、いっしょに、刑を打つて

